

令和6年度 「志教育」 全体計画

様式1

宮城県仙台第三高等学校

校 訓
心身の健康、真・善・美の追求、愛と知の稔り

本校の教育目標
①仙台三高は、多様な人々と協働する寛容な心を持ち、社会の変化にしなやかに対応する、逞しく豊かな人間性を育みます。(逞しく豊かな人間性) ②仙台三高は、人類が積み上げた英知に学び、真理の追求を通して知性と感性を磨き、事象を深く探究する態度を養います。(深く探究する態度) ③仙台三高は、博愛の精神と創造する知を育む人づくりを通して、よりよき未来の創出に貢献します。(よりよき未来の創出)

生徒の実態、教師の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップの育成を目指す。 ・現役での国公立大学進学を目指す。 ・部活動と学習の両立を目指す。

保護者や地域の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の規範になる学校。 ・将来の社会を担う人材の育成。 ・進学校として進路目標の達成。

「志教育」の目標
1. 将来を切り拓く力をはぐくむ。 2. 適切な進路希望の育成と達成。 3. 学校生活を自律的におくる。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
<ul style="list-style-type: none"> ○ HR活動や部活動を通して、多角的に自己をみつめる。 ○ 集団の中で、良い人間関係を築き、集団を向上させる力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 知的探究心に基づき、自ら学ぶ姿勢を養う。 ○ 将来像を明確にし、計画的に努力する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集団内で、自分の果たすべき役割を認識する。 ○ 地域社会とのつながりを通して、広い視野を持つ。

各教育活動における取組の観点	
各教科	主体的な学習態度を育成する。また、各教科において、進路希望の達成に必要な学力の定着を図る。また、SSH学校設定科目においては、将来科学を研究する上で必要となる基礎教養や発信力などを養う。
道徳	社会人としての倫理観や高い規範意識を持つ生徒の育成を目指す。
総合的な探究の時間	3年間の系統的な探究活動（普通科：イノベーション探究、理数科：イノベーション理数探究）を軸にした課題研究活動及び探究活動を通して、課題の設定からポスター発表やプレゼン、論文作成までを経験し、容易に解の得られない問いに対して、主体的・協働的に取り組む資質・態度を養う。
特別活動	生徒会の一員として、各種活動へ積極的に参加し、周りと協力しながら、自分の責任を果たすとともに、自己を生かす能力を養う。
その他	日々の清掃を通して、公共心を育み環境の美化に努めることができるようにする。また、SSH事業を活用し、持続可能な社会を共創する科学技術系人材を育てることを目指す。

各学年の取組内容	
1年	①新入生オリエンテーション ②開校記念講話 ③進路講演会 ④年3回の担任面談 ⑤大学オープンキャンパスへの参加 ⑥探究活動(普通科:イノベーション探究基礎、理数科:イノベーション理数探究基礎) ⑦校外研修 ⑧社会人出前講座 ⑨先端科学講演会
2年	①開校記念講話 ②進路講演会 ③探究活動(普通科:イノベーション探究Ⅰ、理数科:イノベーション理数探究Ⅰ) ④大学オープンキャンパスへの参加 ⑤年3回の担任面談 ⑥修学旅行(台湾・関西地区研修) ⑦社会人出前講座 ⑧先端科学講演会
3年	①開校記念講話 ②志望理由書作成 ③進路講演会 ④年4回の担任面談 ⑤大学オープンキャンパスへの参加 ⑥探究活動(普通科:イノベーション探究Ⅱ、理数科:イノベーション理数探究Ⅱ)

家庭との連携
PTA活動や学校評価、学校公開などの機会を通じて情報交換を図り、学校と家庭が協力して生徒の活動をサポートする。

地域・企業との協働
生徒のボランティア活動等を通じ、地域社会の一員としての自覚を促す。また、文化祭や学校公開を、学校をよく知ってもらふ機会とする。